

## 建築の強さとはなにか ー沖縄から、東京から

【日 時】	2016 年 11 月 26 日(土) 午後 2 時～5 時
【会 場】	同窓会館
【登壇者】	青木淳 (建築家) 真喜志好一 (建築家)
【聴講料】	300 円
【主催】	沖縄大学地域研究所
【参加人数】	80 名
【参加者内訳】	一般 61 名、本学同窓会 2 名、本学後援会 0 名、沖大生 3 名、 学生 14 名 (内高校生 2 名)、本学教職員 0 名

### ■ 感想

1. 本日の講座で、真喜志先生の基地問題について、思いがけなくお話しをお伺いでき大変勉強になりました。青木先生の哲学的な話し方がまとめられており考えさせられました。「片隅」という言葉が印象的で、いわゆる内向的な所から外へ向かう方向性を狭義でも広義でも捉えることが出来るものとして、新しい学びとなりました。ありがとうございました。(40 代女性)
2. なかなか普段お目にかかれない有名、有力な建築家の方達に接する事が出来てとても有難いことでした。お二人の話は知的な刺激に富んでいて、とても勉強になりました。街と人に優しい、美しい建物をこれからもどんどんお造りになられるよう願ってやみません。(60 代男性)
3. 建築だけではない空間への意識が高まり、とても勉強になった講話でした。(30 代男性)
4. プレゼンで映し出されていた写真や説明文も資料 (プリント) として欲しかったです。広場と片隅のディスカッションが楽しかったです (空間や機能って大事なのですね)。(50 代女性)
5. 私が住む、過ごしている中の建築された建物とそれを造形・建築する・されていることへの考え方が深く改めて知れた。建築の強さという事で、造らない事・造らせない事も建築だという言葉は印象に残った。今回のお話しを聞いて、「建築・建物・片隅・広場・道・空間」への考え、認識が変わった。また、新しくつくる事よりも、どう残し引き継いでいくのかという建築に関わらず、他にもあてられる考え方も知れて良かった。(20 代女性)
6. とても貴重な講座ですばらしかったです。青木さんと真喜志さんの対談から建築家の職能について改めて考えさせられるキッカケとなりました。1 時間近くの会場からのディスカッションにも参加型で面白かったですね。通常では考えられない時間でしたが、皆さんからの声に対するお二人の考えが聞けた事も貴重でした。(40 代男性)

7. 「造らせない建築」という言葉が非常に強く残っています。キーワードに広場・片隅・路地・マジヨリテイ。「濃度の多さが遺る建築ではないかの提言→より多くの人に使ってもらえるような事由が必要。(40代男性)
8. 大変興味深い話が聞けました。沖縄、日本はまだ近隣の台湾などと違い、建築のあり方が違って、リノベーションなどの用途を既存の使用が少ないと思いました。取り壊しは簡単かと思いますが、建築がそこにある強さもより大切だと思いました。(30代男性)
9. 建築はどこまでなのか。ありがとうございました。(20代男性)
10. 大変面白かったです。建築家を夢みてやぶれた者ですが、建築・空間・暮らし・色んな事を考えました。真喜志さんの建築はやはり面白いですね。シュガーホール行きたくなかったし、キリスト教短期大学も探検したくなりました。基地のない沖縄(米も自衛隊も)めざしたいです!(40代女性)
11. 素晴らしい内容でした! 「強さ」という切り口がこんなにも様々に展開するとは。特に最後の真喜志さんの基地がなくなった後の未来図に涙が出ました。基地がなくなった沖縄をイメージする、イメージしながら沖縄の建築は造って頂きたいし、そうあるべきだと想いました。(40代女性)
12. 講座やセミナーのテーマは大事だと感じました。人が住む、広場に集う、ゆんたくする等の行動が出来るのは、囲いや屋根、礎等が必要だろうと感ずるが、人はみな建築する立場の人間ではなく、作ってもらう立場の人がほとんどの今日の参加者であるので、その立場で何と感じ考えたらいいのかが、今ひとつ掴めない状態でした。(50代男性)
13. 私は、建築について全く知識がないままこの講座を受けました。青木さんの話で「建物は物理的にそこにあるだけではなく、そこにあるということで町の雰囲気を作り出す」という事を聞いて、奥武山公園が頭に浮かびました。神社や池などがある神秘的な場所でランニングするとパワーをもらえます。外から見ても、池の中に小さな島があるような・・・奥武山公園は小祿にとっても良い雰囲気を作っているのだと思いました。(20代男性)
14. お二人の建築に対する考え方に違いがあって、それぞれの意見が聞けたので、ひとつの講演会だけ得した気分だった。真喜志さんの考え方は片よっていると参考になった。青木さんの物事の本質を見るような考え方の話も聞いて良かった。(20代男性)
15. 芸術系の学校に通っているので、建築とアート、建築に対する哲学的な話が聞けて良かったです。私自身も作品を造る際に展示する空間(ホワイトキューブ・公共施設・住宅など)の事を先ず考えるので、共感できる部分が多々ありました。対談で真喜志さんが仰った広場の概念にも感銘を受けました。ありがとうございました。(20代女性)
16. 建築は個で成立するのではなく、地域周辺とどう関わるか、そしてその時代に社会と関わらなければならない事、建築を創る時しっかりとした思想を基に行動する事を感じた。(60代男性)

17. 造らないということも建築だ！からはじまり、すべての内容がとてすばらしく、今後しっかり考えてみたいものばかりでした。広場ではなく、片隅の方が人の関わり、出会いなどを生み出し、地域全体を造っていく建築は決して単体で成り立っている訳ではないというお話しが特に興味深かったです。(20代女性)
18. 今までの、建築講演会と違う視点で聴けました。(40代女性)
19. 建築だけの域にとどまらず、沢山のお話しが聞けてとても有意義な時間でした。ありがとうございます。(10代女性)
20. 自分が造りたいものを自由に造るのではなく、その街との調和や歴史等との意味を考えて造っているのだと分かった。(10代女性)
21. 最後の質問中、青木さんの「時間を制御する」という言葉が印象に残りました。(30代男性)
22. 色々な視点の発見、気づきがあった。また、建築関連の講座があれば拝聴したい。(30代男性)
23. 面白かった！分かりやすくもあり、考えさせられる事もあり。(50代女性)
24. 面白かったです。(40代女性)

■大学の取組等にご意見・ご要望

1. 土曜教養講座は20代の頃から時間を見つけて参加しています。大変興味深く有難い講座だなと思います。現在興味がある、人の知能(AI)が作る未来に興味があります。合わせて今後の講座の要望と致します。(40代女性)
2. 大学の建物に「本館」「1号館」などの大きな看板が、あまり格巧良くなかったです。折角の真喜志さんの設計なので、もっと建物全体と調和する良いデザインのサイン、表示にして欲しいと思いました。(60代男性)
3. 人づてに聞いた講座でしたが、内容をもっと多くの人に聞いてほしいものでした。次回も面白そうな内容ですのもっとCM(SNSなど活用)したほうが良いと思います。地域の人ももっと分かると良いなと思います。(30代男性)
4. これからも、外部(一般)の人が気軽に参加できるこのような土曜講座を続けて下さい。仕事している私にとって、土曜日なのも嬉しいです。(50代女性)
5. 今回初めて土曜教養講座に参加しましたが、機械の件で時間が押し少し残念に思えました。機械使用時は、対処できるような人がいたらいいなと思いました。(20代女性)
6. もっと建築家を呼んで、どんどん建築に関する講座を開いてほしいです。(40代男性)

7. 土曜教養講座を初めて知りました。様々な取組（講演）をされているようなので次回も参加したい。（20代男性）
8. 様々な内容の講座、自分では見つけられないような内容を提供してもらって有難いです。これからも宜しくお願いします。トランプさんの出現、英・EU離脱、産業革命より重要な分岐点という学者がいました。その点で扱うような講座をお願いします。（40代女性）
9. セミナーのテーマと共に、講座の概要をある程度予告して頂きたいと思いました。（50代男性）
10. 今回はこのような講演会を開いて下さりありがとうございました。（20代男性）
11. 良い企画だと思いました。（30代男性）

以上

「青木淳氏のプレゼンの様子」



「真喜志好一氏のプレゼンの様子」



「質疑応答の様子」



「討議の」

